

等比数列の基本問題 自学自習用 解答

1. 次のような等比数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

- (1) 初項 7 , 公比 $-\frac{1}{2}$
- (2) 初項 -3 , 公比 3
- (3) $-5, -10, -20, -40, \cdots$

- (1) $a_n=7\left(-\frac{1}{2}\right)^{n-1}$
- (2) $a_n=-3\cdot 3^{n-1}$ すなわち $a_n=-3^n$
- (3) 公比を r とすると, $-5r=-10$ より $r=2$
よって $a_n=-5\cdot 2^{n-1}$

2. 第 4 項が 32 , 第 6 項が 128 である等比数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

- 初項を a , 公比を r とすると $a_n=ar^{n-1}$
- 第 4 項が 32 であるから $ar^3=32$ $\cdots\cdots$ ①
- 第 6 項が 128 であるから $ar^5=128$ $\cdots\cdots$ ②
- ①, ② より $r^2=4$ これを解くと $r=\pm 2$
- ① から $r=2$ のとき $a=4$, $r=-2$ のとき $a=-4$
- よって, 一般項は $a_n=4\cdot 2^{n-1}$ または $a_n=(-4)\cdot (-2)^{n-1}$
- すなわち $a_n=2^{n+1}$ または $a_n=-(-2)^{n+1}$

3. 次のような等比数列の初項から第 n 項までの和 S_n を求めよ。

- (1) 初項 4 , 公比 5
- (2) 初項 2 , 公比 -2
- (3) $-7, -14, -28, -56, \cdots$
- (4) $\frac{1}{6}, \frac{1}{6^2}, \frac{1}{6^3}, \frac{1}{6^4}, \cdots$

- (1) $S_n=\frac{4(5^n-1)}{5-1}=\frac{4(5^n-1)}{4}=5^n-1$
- (2) $S_n=\frac{2\{1-(-2)^n\}}{1-(-2)}=\frac{2}{3}\{1-(-2)^n\}$
- (3) この等比数列の初項は -7 , 公比は 2 である。
よって $S_n=\frac{-7(2^n-1)}{2-1}=-7(2^n-1)$
- (4) この等比数列の初項は $\frac{1}{6}$, 公比は $\frac{1}{6}$ である。
よって $S_n=\frac{\frac{1}{6}\left\{1-\left(\frac{1}{6}\right)^n\right\}}{1-\frac{1}{6}}=\frac{1-\left(\frac{1}{6}\right)^n}{6\left(1-\frac{1}{6}\right)}=\frac{1}{5}\left(1-\frac{1}{6^n}\right)$

4. 第 2 項が 5 , 初項から第 3 項までの和が 31 である等比数列の初項 a と公比 r を求めよ。

- 条件から $ar=5$ $\cdots\cdots$ ①
 $a+ar+ar^2=31$ $\cdots\cdots$ ②
- ② より $a(1+r+r^2)=31$
この式の両辺に r を掛けると $ar(1+r+r^2)=31r$
- ① を代入して $5(1+r+r^2)=31r$ 整理すると $5r^2-26r+5=0$
- すなわち $(r-5)(5r-1)=0$ ゆえに $r=5, \frac{1}{5}$
- ① から $r=5$ のとき $a=1$, $r=\frac{1}{5}$ のとき $a=25$
- したがって $a=1, r=5$ または $a=25, r=\frac{1}{5}$

5. 初項から第 3 項までの和が 13 , 第 2 項から第 4 項までの和が -52 である等比数列の初項 a と公比 r を求めよ。

- 条件から $a+ar+ar^2=13$ $\cdots\cdots$ ①
 $ar+ar^2+ar^3=-52$ $\cdots\cdots$ ②
- ② より $r(a+ar+ar^2)=-52$
- ① を代入して $13r=-52$ よって $r=-4$
- これを ① に代入すると $a-4a+16a=13$ これを解いて $a=1$
- したがって $a=1, r=-4$